

村で楽しもう(小1, 2)

小1 ときどきわくわく1年生



小2 村たんけん



生活科・総合的な学習の時間において、ゆずやモネの庭などの地域資源の他、福祉や移住促進などの村政課題をテーマに学習を展開しています。

道徳アンケート小学生より「北川村が好き」96%、北川学アンケート中学生「地域の役に立てるようになりたい」90%の結果が表れており、地域貢献の意識も高まっています。

また、課題解決に向けて自ら考え、他者と協働し、探究的な思考を働かせることで、学力面においても向上傾向にあるなどの成果も見られています。

今後も地域資源の掘り起こしに努めるとともに、地域の皆様や企業とも連携を深めながら、村への愛着と誇りを今以上に抱かせ、地域・社会に貢献する子どもを育ててまいります。

村を知ろう(小3, 4)

小3 北川村のすごい人を見つけよう



小4 北川村のゆずのすごさを見つけよう



ゆず搾汁体験

村と関わろう(小5, 6)

小5 北川村の観光地「モネの庭」の魅力を発信しよう



小6 自分や家族を守る防災知識を届けよう！～北川村の安心・安全のために～



村に貢献しよう(中1, 2, 3)

中1 観光客を増やすために、北川村の魅力を再発見しよう！



中2 ファンを増やすために、北川村の魅力を発信しよう！



中3 持続可能な地域づくりを通して、自己の生き方を考えよう



ゆず石鹸プロジェクト

今後の主な検討事項

子どもたちのより良い子育て教育環境の構築に向けて、今後も継続的な議論を実施

- ・将来を見据えた教育方針等の具現化と保小中の一体的な組織体制のあり方
- ・北川村ならではの特色ある教育活動のさらなる創造
- ・移住促進や児童生徒数の確保を見据えた山村留学のあり方
- ・他町村と連携した広域的な部活動のあり方

等

子育て教育ビジョン等に関するお問い合わせ先

北川村教育委員会
北川村野友甲618番地
0887-32-1223
kyouikumadoguchi@vill.kitagawa.lg.jp

教育委員会URL



村ホームページ



令和5年度
北川村子育て教育ビジョン
～魅力的な子育て・教育環境を目指して～

グローバル化、IT化、高齢化、人口の減少、新しい生活様式の到来など、国内外の情勢が刻々と変化していく中で、北川村の豊かな地域資源や教育環境を守り、未来を担う子どもたちの子育て教育環境を保護者や地域の皆様とともに推進していくための羅針盤としてビジョンを作成しました。このビジョンについては、今後も保護者や地域の皆様と協議を行い、バージョンアップを図りながらより良い子育て・教育環境を創りあげていきます。

基本理念

4つの活動で「学びのサイクル」をつくります！

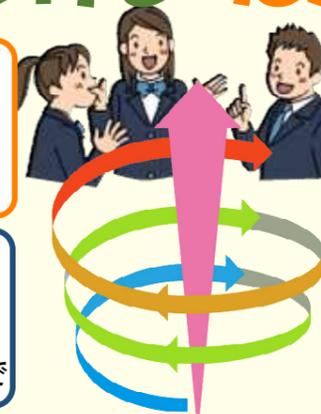
「かかわる みつける たがやす つくる」

たがやす

幅広く情報を得ながら、課題解決に向けて主体的に考え行動し

かかわる

異学年・異校種・村内外の方など、多様な人との出会いや関わりの中で



つくる

課題の解決や克服につなげるとともに、新しい価値を創りだしていく

みつける

良さや長所だけではなく、課題や問題点を見つけ出し

15才までに育ててほしい子どもの姿

「ふるさとへの愛着と誇りを持ち、学ぶ意欲にあふれ、未来を切り拓く社会性豊かな子ども」



- 北川村に誇りと愛着を持ち、地域に貢献しようとする子
- 確かな学力を身につけ、身についた学力を社会に出て活かせる子
- 自分の考えや思いを相手に伝えることができる子
- 自分のことも他人のことも大切にできる子
- きまりを守り、自分のことは自分でできる子

【学力調査やアンケートから見える子どもの実態】

- 学力が向上傾向にある【各種学力調査 児童生徒の学力定着状況が向上】
 - 村に誇りを持ち愛着を感じている子どもが多い【R4道徳意識調査 肯定的回答 95%以上】
- 「表現する力」「生活リズム」「人間関係の固定化」などにはまだ課題が見られます。

保小中の一体的な取組

15年間の一貫した子育て・教育で誰ひとり取り残されず学ぶことができる魅力的な環境を創る

子育て・教育の魅力ある環境整備

将来を見据えた北川村子育て教育ビジョンの実現を目指し、子ども達が減少していく中であっても、充実した保育・学校教育の運営(ソフト面)を構築するための実施計画をマスタープランと位置付け取り組んでいきます。

保小中連携

幼児期の終わりまでに育てて欲しい10の姿を共有し、保小間では交流活動等により未然に小1プロブレムを防ぐなど小学校への円滑な接続に取り組むとともに、小中間では一貫校制導入による教育の充実や中1ギャップなどの段差を抑える取組を実施することで、15年を見通した魅力的な教育環境を構築します。

公認心理師配置

子ども一人一人の個性や特性を最大限に発揮できるよう、公認心理師による子どもの心理状況の把握とそれに基づくケア、保護者の皆様への相談機会の充実を図ります。

北川学 生活科・総合的な学習

地域資源を活かした探究的な学び(探究的な見方・考え方を働かせ、主体的に課題を見出し、よりよい課題解決につなげる)を通じて、ふるさとへの愛着と誇りを育みます

- 系統的なカリキュラムのブラッシュアップと実践
- 公開授業の実施と内外への積極的PRの展開

食育

食育活動を通して、子どもの自立心や自己管理能力を育みます

- 就学前からの食育の定着に向けた取り組み
- 郷土の豊かな食体験やSDGs等を題材とした学習の展開

外国語

外国語を聞く・話す力やコミュニケーション力を育みます

- 保小中で、オンライン英会話など外国語を主体的に学ぶ環境を充実
- 国内外の方々とのオンライン交流などを実施

たがやす

課題解決に向けて主体的に考え行動する

かかわる

村内外の方や企業など、多様な人との関わりをもつ

つくる

地域の課題の解決や克服につなげ、新しい価値を創りだしていく

みつける

地域の良さや長所だけではなく、課題や問題点を見つけ出す

地域ぐるみ教育

コミュニティ・スクールとして、保育所・学校と地域が協働し、地域とともにある保育所・学校づくりを推進します

- 保小中学校運営協議会で運営方針や取組内容の共有・改善
- 地域学校協働活動の充実(ボランティア活動の充実)
- 企業等と連携し、様々な仕事等から、子ども自身が将来設計について主体的に学ぶ学習の機会を創出し、村ならではの教育環境を充実



子育て支援

子育てしやすい環境を村全体で構築

- 子育て世代への助成や子どもの居場所を充実
- 保護者と村の共同宣言に基づく取組の推進

保育料無償化

全額無償(国の無償化の対象とならない0~2歳児等についても無償化を継続)

予防接種費用助成

インフルエンザ、おたふくかぜなど予防接種にかかる費用を助成

子どもの医療費無料化

18歳まで通院・入院の医療費(自己負担)を助成

放課後子ども教室

放課後及び夏休みなど子どもの居場所として無料で利用

放課後の学力定着に向けた取り組み(無料で希望者を対象)

- ・国語出前授業:年間9回 ※小学4年生~6年生
- ・小学生(放課後学習教室) ※3年生~6年生
- ・中学生(公設公営塾):数学・英語を中心の加力学習 等 または、 ※オンライン学習塾
- ・英会話教室:小学5年生から国際交流院(CIR)が週1回

子ども会

心身の健全な発達を促すため、卓球、バレーボール、体験活動から希望する活動に参加可能

修学旅行費用一部補助

小中学校の修学旅行費を一部補助

英検・漢検助成

英検・漢検取得のため、検定料を全額助成

海外派遣事業

外国語研修を個人負担なく実施

具体的な子どもの姿

- 規範意識
- 自尊心
- 自立心
- コミュニケーション力
- 確かな学力
- 故郷への愛着と誇り

高校等通学費助成

安芸郡市の高校通学定期代見合額を上限に助成

奨学資金貸付

月額高校2万円、大学5万円を無利子で貸与

15歳の姿
ふるさとへの愛着と誇りを持ち、
学ぶ意欲にあふれ、
未来を切り拓く、
社会性豊かな子ども

ICT活用事例等

- デジタル教科書や映像資料を電子黒板に提示
- 電子黒板に提示された他者の意見を参考に、自らの考えをブラッシュアップ
- 遠隔授業やリモート学習の実施
- プレゼン資料やPR動画等の作成
- タブレットドリルやオンライン英会話などの個別最適化された学びの展開
- 教材準備等の教職員の負担軽減



卒業後のさらなる成長へ繋げる

